

本号は、「前期活動のあらまし」です。

令和2年9月14日

北海道水産会

主な内容は、次のとおりです。詳細は、会報誌（274号）をご覧ください。

1. 定時総会の開催

令和2年6月17日に開催。コロナウィルス感染防止のため書面議決となりました。会員の皆様には、事案書を提出済みであり、事業計画等の各議案は、上程の通り承認されました。



2. 国の水産政策及び予算に関する中央要請活動を実施！！

系統団体や関係業界団体の意向を取りまとめ、道や道議会とともに、7月15、16日の両日に関係省庁や国會議員に対し、令和3年度国の水産政策及び予算編成にする要請を行いました。



3. 2020年 日ロ漁業交渉

(1) さけ・ます漁業交渉

交渉は、テレビ会議で行われ、6月18日に妥結しました。漁獲量の上限は、前年同様で、協力費は、下限～上限の範囲で漁獲実績に応じて決定することとなりました。

(2) 貝殻島区域昆布操業交渉

これまでのモスクワ市での交渉から、初めて東京都で開催されました。これもコロナの影響です。採取権料、採取量ともに昨年と同様に合意しました。6月3日に初出漁となりました。



4. 漁師になりたい人々と浜をつなぐ活動—北海道漁業就業支援協議会—

長期研修・フェア開催（国費）、短期洋上研修（道補助費）、体験サポート（道委託費）の3種類の事業により担い手確保育成を支援しています。

フェアは、毎年、5月と2月に開催していますが、コロナ渦で5月は延期のままだす。2月の5名のマッチング者を含め、現在20名が長期研修に励んでいます。



5. 北海道クロマグロ資源管理体制強化推進協議会

第6管理期間(本年度)は、小型魚(30kg未満)29.9トン、大型魚(30kg以上)90.0トンが採捕の種類別と海域別とに配分されています。また、これらの漁獲状況を見て、限られた割当量を有効に利用するために、相互に移譲が行われます。

6. トピックス



【当会のコロナ対策】 やっていますよ

道議会庁舎建て替えの様子を計7枚の写真で掲載しています！！



19年3月



20年8月 現在の姿